

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

No	事業名	事業概要	事業実績	実施期間		事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	効果検証
				事業開始	事業完了			
1	マスク配布事業	全世帯へ不織布マスク（1箱50枚入り）を無償で配布する	【配布世帯数】 10,186世帯/11,021世帯	令和2年5月	令和2年6月	27,072	26,572	コロナ禍初期のマスクが手に入りづらい時期に、マスクを配布することで町民の新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した。
2	児童手当現況届送付事業	従来は役場窓口で提出の受付を行っていた児童手当現況届について役場窓口での対面・密集による感染拡大防止のため提出方法を郵送で行う	【郵送件数】約1,700件	令和2年6月	令和2年8月	169	169	役場窓口での職員と町民の接触機会の削減に寄与した。
3	公共施設感染対策備品等購入事業	役場庁舎、ほのぼの湯、保育施設、保健センター、小中学校、図書館、文化会館、サイクリングターミナルの各公共施設利用時における新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対策物品を整備する	AI体温検知カメラ15台、クリアパネル83枚、図書除菌機1台、その他消毒液等消耗品を購入	令和2年4月	令和3年3月	9,284	9,090	感染症対策に必要な物品の整備により、各施設における感染予防を図り、安心安全な利用体制を確保できた。
4	公共施設等換気対策事業	保育施設、小中学校、保健センター、体育施設等各公共施設において適切かつ効率的な換気を図るため空調設備の更新及び新設を行う	空調設備工事：3施設 冷風扇等設置：18台 網戸設置：4施設	令和2年7月	令和2年10月	13,482	13,482	適切な換気対策の実施により、各施設における感染予防を図り、安心安全な利用体制を確保できた。
5	公共施設手洗水栓等改修事業	手洗水栓での接触を避けるため、各小中学校、サイクリングターミナルの水栓をセンサー式等に改修する。また、利用時の飛散防止のため北部保育所の和式トイレの洋式化、保健センターの身体障がい者用トイレの自動開閉化改修を行う	蛇口水栓改修：8施設 トイレ改修：2施設	令和2年7月	令和2年11月	3,771	3,771	各公共施設の手洗い場等の感染症対策に必要な設備改修により、各施設における感染予防を図り、施設の安全な利用体制を確保できた。
6	自主防災組織支援事業	コロナ禍に対応した防災体制を構築するため、各自主防災組織に対し感染症対策に関する物品購入等について補助金を交付する（上限10万円）	【支給団体数】17団体 各団体の実情に応じて、扇風機、非接触体温計、空気清浄機、段ボールパーティション、簡易テント等を購入	令和2年8月	令和3年3月	1,689	1,589	各自主防災組織が行うコロナ禍に対応した防災体制の整備を支援できた。
7	地区公民館感染症対策事業	各地区公民館に対し感染症対策に要する物品購入等の補助金を交付（上限10万円）	【支給団体数】17団体 各団体の実情に応じて、自動水栓改修工事、クリアパネル・手指消毒機・体温計・空気洗浄機・サーキュレーター等を購入	令和2年10月	令和3年3月	1,700	1,700	各地区公民館での各種事業に必要な新型コロナウイルス感染症対策を支援できた。
8	医療費受給者証郵送事業	接触機会の削減の観点から、障害者医療費助成制度の受給者証を直接交付ではなく郵送で交付する	【対象人数】約420人	令和2年9月	令和2年9月	78	78	交付時の接触による感染を予防できた。
9	避難所運営事業	コロナ禍における災害に対応した避難所運営のために、感染症対策用品等必要な物品を整備する	段ボールベッド30組、クリアパネル85枚、簡易テント15張、間仕切りユニット15セット、パルスオキシメーター5個、フェイスシールド1,000枚、その他消毒液等を購入	令和2年5月	令和3年3月	3,851	3,851	コロナ禍において災害が発生した場合に、感染拡大を防ぎながら避難所を運営するための体制増強が図られた。整備した物品を利用し、避難所運営訓練の実施も行った。
10	GIGAスクール事業	小中学校へ1人1台タブレット端末を整備する	タブレット端末：2,380台 (うち交付金事業分922台)	令和2年9月	令和3年3月	50,921	45,175	デジタル化の推進及び教育環境の整備充実が図られ、オンライン登校日の実施等が可能となった。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

No	事業名	事業概要	事業実績	実施期間		事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	効果検証
				事業開始	事業完了			
11	スクール・サポート・スタッフ 配置事業（補助分）	新型コロナウイルス感染症対策業務をはじめとした教員の業務支援を図り、教員が児童への指導や教材研究等に注力できるよう各小学校にスクール・サポート・スタッフを配置する	小学校6校：各1名配置	令和2年9月	令和3年3月	3,890	1,297	教員の感染症対策業務等の負担軽減により、時間外勤務及び教員間での感染機会の縮減が図られた。
12	スクール・サポート・スタッフ 配置事業（単独分）	新型コロナウイルス感染症対策業務をはじめとした教員の業務支援を図り、教員が児童への指導や教材研究等に注力できるよう各小学校にスクール・サポート・スタッフを配置する	小学校6校：各1名配置	令和2年9月	令和3年3月	55	55	教員の感染症対策業務等の負担軽減により、時間外勤務及び教員間での感染機会の縮減が図られた。
13	学校保健特別対策事業費 補助金（小中学校）	感染症対策及び児童生徒の学習保障に係る経費を学校長の判断で迅速かつ柔軟に対応できるよう各小中学校へ補助金を交付する	内灘中学校：200万円 白帆台小学校：150万円 その他小学校：各100万円 ※金額は各学校の児童・生徒数に応じ配分	令和2年7月	令和3年3月	8,500	4,250	各学校における必要な物品等の迅速な調達に寄与した。
14	学校保健特別対策事業費 補助金（消耗品購入）	各小中学校において児童・生徒の新型コロナウイルス感染症対策のための消毒液等を整備する	消毒液・除菌剤・手袋・非接触式体温計等を購入	令和2年4月	令和3年1月	302	152	各学校現場における感染症対策に寄与した。
15	小中学生マスク配布事業	夏季におけるマスク着用時の暑さの軽減及び保護者のマスク購入費用の負担軽減のため、洗って繰り返し使用できる高性能冷感マスクを児童生徒1人につき2枚配布する	【購入枚数】 小学校：2,980枚、中学校：1,420枚	令和2年7月	令和2年8月	2,420	1,920	夏季における児童生徒の健康維持及び保護者のマスク購入費用の負担軽減が図られた。
16	夏季給食用食缶補充事業	緊急事態宣言下における小中学校の臨時休校により、夏季授業・夏季給食の実施が余儀なくされたため、夏季給食の実施にあたり、従来使用していた食缶は真夏の食中毒対策として不安があるため、保温機能の優れた食缶を整備する	食缶70缶を購入	令和2年7月	令和2年7月	2,695	2,695	夏季においても安心安全な給食の提供に万全を期することができ、夏季給食における食中毒等は発生しなかった。
17	修学旅行取消料補助	新型コロナウイルス感染症の影響で中止した中学3年生の修学旅行の取消料について保護者の負担軽減のため全額補助する	一人あたり4,540円を補助 キャンセル人数：226人分	令和2年9月	令和2年10月	1,026	1,026	修学旅行の取消料にかかる保護者の負担軽減が図られた。
18	夏季休業期間学習支援事業	新型コロナウイルス感染症対策により4月・5月に小中学校を臨時休業としたため、夏季休業の期間に振り替えて授業を行った。それに伴い、本来出勤日ではない各非常勤職員を継続して配置した	本来出勤日ではない特別支援教育支援員・図書館司書・英語非常勤講師を継続して配置	令和2年7月	令和2年8月	2,355	2,355	本来夏季休業期間の授業においても、各非常勤職員を継続して配置し、児童生徒の学習環境を確保できた。
19	スクールバス運行事業	中学校の登下校で利用するスクールバス内での密集による新型コロナウイルス感染拡大防止のため、スクールバスの運行台数を増便する	3台→4台へ増便 (5月・6月のうち34日間)	令和2年4月	令和3年3月	1,175	1,175	スクールバス内の密集を回避することで、中学生の新型コロナウイルス感染リスクの減少につながった。
20	殺菌線ロッカー購入事業	新型コロナウイルス感染症のまん延により、救急活動で感染が疑われる傷病者と接触する機会が増加したため、救急隊への感染リスク軽減対策として救急隊員が着用した感染防止衣等を消毒するロッカーを整備する	殺菌線消毒ロッカー1台を購入	令和2年6月	令和2年7月	253	253	新型コロナウイルス感染症対策の強化として殺菌線ロッカーを導入したことで、救急活動で使用した感染防止衣等を殺菌し、現場で使用した資器材を常に清潔に保つことができたことにより、消防本部内への二次感染等の防止の効果につながった。
21	消防救急用品等衛生対策事業	新型コロナウイルス感染の疑いのある傷病者への対応及び消防本部内の衛生対策のため、救急隊員の感染防止衣や消毒用資器材等を整備し、救急活動での救急隊員への感染リスクの軽減及び消防本部内における感染防止対策を強化する	感染防止衣、救急隊員用ベスト、飛沫防止用クリアパネル、マスク・消毒液等の購入、消防署仮眠室用リネン類の共同使用から個人配布に変更 など	令和2年4月	令和3年3月	1,615	1,611	消防救急用品等の感染防止資器材を整備したことで、救急隊員の新型コロナウイルス感染リスクを軽減できた。また、救急活動終了後に消毒用資器材で救急車内を消毒し、救急車が感染症の媒介とならないように感染防止対策の強化が図られた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

No	事業名	事業概要	事業実績	実施期間		事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	効果検証
				事業開始	事業完了			
22	高齢者インフルエンザワクチン減免事業	新型コロナウイルス感染症と感染症インフルエンザの同時流行を防ぐため、発症時に重症化しやすい65歳以上の高齢者を対象に、インフルエンザワクチン接種の自己負担額を1,200円から500円に減額する	【利用者数】 5,188人/7,255人 (利用率71.5%)	令和2年10月	令和3年1月	3,602	3,602	インフルエンザワクチンの接種を希望する高齢者の接種費用負担の軽減を行ったことによりインフルエンザワクチンの接種率が前年度より10%以上のび、接種の後押しにつながり、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行対策が図られた。
23	PCR検査助成金（補助分）	高齢者や基礎疾患を有する方でPCR検査を希望する町民に対して検査費用を助成する (1件あたり負担額25,000円を無料とする)	【助成件数】1件	令和3年1月	令和3年3月	20	10	検査体制を整備することで、町民の安心安全につなげることができたが、助成件数は1件であった。
24	PCR検査助成金（単独分）	高齢者や基礎疾患を有する方でPCR検査を希望する町民に対して検査費用を助成する (1件あたり負担額25,000円を無料とする)	【助成件数】1件	令和3年1月	令和3年3月	5	5	検査体制を整備することで、町民の安心安全につなげることができたが、助成件数は1件であった。
25	ひとり親家庭等応援臨時給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響で経済的に打撃を受けているひとり親家庭について、令和2年4月30日時点で本町に住所を有する児童に係るひとり親家庭等医療費を受給している世帯等を対象に1世帯あたり1万円を支給する	【支給件数】287件 【支給金額】2,870千円	令和2年5月	令和2年5月	2,891	2,891	新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親家庭の経済負担を軽減することができた。
26	子育て応援臨時給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響で経済的に打撃を受けている子育て世帯を支援するため、令和2年4月30日時点で本町に住所を有する、満18歳までの児童1人あたり1万円の臨時給付金を支給する	【支給件数】2,466件 【支給金額】42,790千円	令和2年5月	令和2年7月	42,997	42,997	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の経済負担を軽減することができた。
27	水道基本料金免除事業	コロナ禍で影響を受けた町民及び事業者の経済支援策として、町水道全加入者の水道料金の基本料金を4か月分（令和2年7月～10月請求分）免除し、免除した分を一般会計から水道事業会計に補助を行う	【免除した枠数】約10,300枠	令和2年6月	令和2年12月	58,000	58,000	外出自粛による自宅での活動時間の増加や、事業所においては緊急事態宣言を受けての休業や営業時間の短縮などコロナ禍で影響を受けた町民生活及び経済活動の経済的な負担を軽減した。
28	新生児特別給付金事業	特別定額給付金の対象とならない、令和2年4月28日から令和3年3月31日の間に出生し、出生後最初の住民基本台帳への記録が本町になされた児童の保護者を対象に児童1人あたり10万円を支給する	【支給件数】122件	令和2年7月	令和3年4月	12,400	12,400	誕生日により特別定額給付金の対象とならなかった児童の世帯の負担軽減及び次代を担う児童の育成に資することができた。
29	ひとり親家庭等児童応援臨時交付金事業	ステイホーム、保育園等の登園自粛等により経済的に打撃を受けている子育て世帯を支援するため、令和2年7月21日時点で本町に住所を有する児童に係るひとり親家庭等医療費を受給している世帯等を対象に児童1人あたり1万円を支給する	【支給件数】296件	令和2年7月	令和2年8月	4,262	4,262	新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親家庭の経済負担を軽減することができた。
30	高齢者生活支援事業	新型コロナウイルス感染症の重症化リスクの高い高齢者に十分な感染症対策を講じてもらうため、75歳以上の高齢者を対象に高機能冷感マスク2枚と共通商品券3,000円（500円×6枚）を配布する	【配布人数】3,602人	令和2年9月	令和2年10月	16,190	16,190	高齢者の基本的な感染症対策の強化及び生活の支援が図られた。
31	学校臨時休業対策費補助金	新型コロナウイルス感染症対策により小中学校を3月3日～24日期间臨時休校としたため、キャンセルとなった学校給食の違約金を石川県学校給食会へ支払うもの	【違約金の内訳】 パン分：303,417円 炊飯分：524,782円 牛乳分：676,820円	令和2年5月	令和2年6月	1,505	377	学校の臨時休業対応を適切に行うことができた。
32	石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金負担金	石川県の休業要請（4月21日～5月6日）に応じ休業した事業者に対し、県が協力金として中小企業法人50万円、個人事業主20万円を支給する	【申請件数】91件 (法人19件、個人72件)	令和2年4月	令和3年3月	7,967	7,967	新型コロナウイルス感染拡大防止に協力した事業者を支援し、新型コロナウイルス感染拡大防止を図るとともに地域経済を下支えした。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

No	事業名	事業概要	事業実績	実施期間		事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	効果検証
				事業開始	事業完了			
33	事業持続化緊急支援給付金事業	国の持続化支援給付制度の対象とならない、1か月の事業収入が前年同月比20～50%減少した事業者に対し、中小法人等30万円、個人事業主20万円を支給する	【申請件数】58件 (法人21件、個人37件)	令和2年6月	令和3年2月	13,700	5,587	コロナ禍において大きな影響を受けている町内事業者の事業継続を支援できた。
34	指定管理者休業協力金支給事業	施設の休業を行った公共施設の指定管理者に対し、休業期間に応じて協力金を支給する	【支給実績】 100万円：5件、50万円：1件 ※休業期間1ヶ月以上：100万円 1ヶ月以下：50万円	令和2年7月	令和2年10月	5,500	5,500	要請に応じ休業した指定管理者の事業継続・従業員の雇用等を支援できた。
35	公共交通運行支援金	新型コロナウイルス感染症に伴う外出自粛の影響で厳しい経営状況にある公共交通事業者に対し、法人50万円、個人事業主20万円の運行支援金を交付する	【交付件数】 法人3件、個人事業主7件	令和2年8月	令和2年12月	2,900	2,900	コロナ禍において厳しい経営状況にある公共交通事業者への支援により、地域に必要な生活交通の確保維持が図られた。
36	生活支援交通実証運行业務	町北部地区で実証運行している「生活お助け便」について、他の公共交通機関の3密防止のため当初の期間より延長する ※延長期間：10月1日～3月31日	毎月水・金曜日に 1日1往復 計147日運行 年間乗車人数延べ 803人	令和2年10月	令和3年3月	604	604	コロナ禍においても、公共交通が不便な地域において地域のニーズに応じた公共交通の実証運行を行うことで、3密の防止及び住民の交通手段の確保が図られた。
37	コミュニティバス運行維持事業	コロナ禍で利用者及び運賃収入が減少する中、全6ルート3台体制の運行を維持するため委託料を増額し支援を行う	【乗車人数】延べ89,736人 (前年度比26.6%減)	令和2年4月	令和3年3月	7,449	7,449	従来の体制を維持して運行し、高齢者や学生等、車を利用しない人の交通手段の確保が図られた。
38	町公共施設管理体制維持事業	コロナ禍で利用者や利用収入が減少する中、新型コロナウイルス感染対策など町公共施設の円滑な管理体制を維持するため指定管理料を増額する	【施設利用者数】23,281人 (前年度比49.3%減)	令和2年4月	令和3年3月	9,000	9,000	コロナ禍において、施設の運営に必要な経費を支援し、行政サービスを維持できた。
39	プレミアム付商品券支援事業補助金	地域経済の活性化及び消費の拡大を目的に、町商工会において内灘町商工会共通商品券12枚1セット(6,000円分)を5,000円で販売(プレミアム率20%)するための補助を行う	【販売総数】22,000セット 【利用可能店舗数】150店舗 【消費喚起効果額】131,323千円 【利用期間】8月5日～1月31日	令和2年7月	令和3年3月	21,887	10,000	町内の消費拡大、商業の振興及び地域経済の活性化に寄与した。これにより、新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少した事業者への支援につながった。
40	元気内灘住宅リフォーム助成金事業	地域経済の支援・活性化対策として、内灘町商工会の会員である施工業者を利用して住宅リフォームを行う場合に、工事費の20%(限度額20万円)の10万円までを現金で、10万円を超える部分を商工会発行の共通商品券で交付する	【交付件数】109件	令和2年7月	令和3年3月	19,860	1,851	コロナ禍による地域経済への影響を抑制し、経済の活性化及び消費喚起並びに町民の居住環境の向上が図られた。
41	地域応援クーポン券事業	年末年始の消費拡大時期に合わせ、取扱店舗として登録された町内の店舗・事業所で使用できるクーポン券を1世帯あたり3,000円分(500円×6枚)配布し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業の支援を行う	【発行件数】9,169世帯/11,051世帯 (引換率83.0%) 【利用期間】12月1日～2月28日	令和2年10月	令和3年3月	29,358	29,358	コロナ禍で影響を受けた町内事業者及び住民生活の支援が図られた。利用可能店舗を限定することで、中小企業に効果を波及させることができた。
42	新春うちなだ花火大会事業補助金	新型コロナウイルス感染症の終息祈願、地域に元気を与えることなどを目的に、商工会青年部が行う新春うちなだ花火大会事業を支援する。人の密集を防ぐため、打ち上げ場所は予告せず行う	【実施日時】 1月16日(土)20時～20時15分頃 ※当初1月9日実施予定だったが大雪のため延期	令和2年12月	令和3年2月	1,500	1,500	新型コロナウイルス感染症対策を行ったうえで打ち上げを実施し、地域の賑わいが創出された。
43	商業振興協同組合補助金	内灘町商業振興協同組合が実施したサンセットカードポイント10倍セールの追加ポイント費用に対し補助を行う	【実施期間】1月9日～31日 【会員売上高】前年度比158%	令和2年12月	令和3年2月	2,000	2,000	町内での消費拡大が図られ、地域経済の活性化に寄与した。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

No	事業名	事業概要	事業実績	実施期間		事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	効果検証
				事業開始	事業完了			
44	WEB会議システム導入事業	行政デジタル化の推進及び外部との会議における接触機会の削減のため、消防庁舎にWEB会議システムを導入する	モニター用架台1台、カメラ内蔵USBスピーカー1台を購入 庁舎内LANケーブル配線引込工事を実施	令和3年1月	令和3年3月	287	287	外部との会議等をWEB会議形式とすることにより人との接触機会を低減し、また、移動時間が削減できたことで業務の効率化が図られた。
45	役場庁舎空調設備改修事業 【繰越事業】	新型コロナウイルス感染症対策のため、安定的に機械換気等空調設備の運用が行えるよう、老朽化した空調フィルターを更新し、換気性能の向上を図る	役場庁舎の空調フィルター改修工事を実施	令和3年4月	令和3年6月	3,052	3,052	適切な換気により、施設内における感染予防を図り、安心安全な利用体制を確保できた。
46	電子入札システム導入事業 【繰越事業】	新型コロナウイルス感染症対策として入札における人との接触機会を減らすとともに、行政デジタル化の推進により入札業務の効率化を図る	電子入札システムを導入	令和3年1月	令和3年8月	3,740	3,740	役場窓口での職員と事業者との接触機会低減に寄与した。
47	各区・町会感染症対策支援事業 【繰越事業】	各区・町会へ新型コロナウイルス感染症対策として活用してもらうよう交付金を交付する	【交付団体数】17団体	令和3年5月	令和3年12月	8,000	8,000	各公民館内における感染予防を図り、安心安全な利用体制を確保できた。
48	土地家屋台帳履歴管理システム構築事業 【繰越事業】	法務局との間で紙ベースにより入手している登記情報を電子化することで、人との接触機会を低減を図る	土地家屋課税台帳履歴管理システムを導入 土地家屋登記情報異動件数 約1,500件/年	令和3年1月	令和3年10月	11,660	11,660	町職員と法務局職員の接触機会低減を図った。また、登記情報を紙ベースで入手し、手書きで台帳に記載している作業を電子データで管理することにより、勤務時間短縮による感染拡大防止につながった。
49	AED購入事業 【繰越事業】	厚生労働省「新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた市民による救急蘇生法について(指針)」により、新型コロナウイルス感染症が流行している状況ではすべての心肺停止の傷病者に感染の疑いがあるとして対応することとなり、成人の心停止は人工呼吸は行わず胸骨圧迫とAEDを実施する必要があるためAED未配備箇所に導入する	【購入台数】 保育所：2台 清湖学童保育クラブ：1台 中学校：1台 小学校：5台	令和3年3月	令和3年6月	1,775	1,775	AEDの配備により、救命活動と感染予防を両立し、安心安全な利用体制を確保できた。
50	誘客施設等感染対策事業 【繰越事業】	内灘駅前トイレの洋式化及び手洗い用石けん水機を設置、内灘海岸トイレを自動水栓に改修し、トイレ利用者の新型コロナウイルス感染防止を図る。また、町観光案内所の空調設備を換気機能のあるものに更新する。内灘町産業支援センター及び道の駅内灘サンセットパークにおいて、AIカメラ体温検知機を設置する	AI体温検知カメラ3台購入 公衆トイレ改修：2施設 空調整備改修：1施設	令和3年3月	令和3年6月	2,750	2,750	各施設内における感染予防を図り、安心安全な利用体制を確保できた。また、AIカメラ体温検知機を観光施設に設置することにより、新型コロナウイルス感染の疑いがある者の早期発見、蔓延防止がはかられた。
51	ドローン導入事業 【繰越事業】	コロナ禍における行方不明者捜索活動及び災害対応等において、ドローンの導入により、空からの捜索が行えるよう整備する	令和3年度中に6名の操縦士を育成 無人航空機1機購入	令和3年4月	令和3年6月	461	461	1機の無人航空機を運用することができた。それにより消防団員等捜索活動従事者の少人数化及び作業時間を短縮することができ、三密の回避につながった。
52	消防救急用品等衛生対策事業 (その2) 【繰越事業】	新型コロナウイルス感染防止対策と救急医療体制の強化として、消防隊員のウイルスバリア性能が高い防火衣、化学防護服及び救急隊員が救急活動等で使用するマスク、消毒液、感染防止衣等を整備する。また、救急活動後、使用した感染防止衣等を除菌効果が高い洗濯機で洗浄するとともに、救急車両内と救急隊執務室の消毒等を行い、感染拡大防止を図る	救急用資機材、救急隊員用感染防止衣18着・ベスト3着、消防職員用防火衣34着、化学防護服6着、除菌機能付洗濯機1台、オゾンガス発生器一式、自動体外式除細動器1台を購入	令和3年5月	令和4年3月	14,903	14,903	感染症対策に必要な物品の整備することにより、救急活動等における感染予防を図り、安全安心な業務体制を確保できた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

No	事業名	事業概要	事業実績	実施期間		事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	効果検証
				事業開始	事業完了			
53	サイクリングターミナル 空調設備改修工事 【繰越事業】	老朽化が進み機能の低下した空調設備を、利用者が安心して快適に宿泊できるよう、改修する	サイクリングターミナルの空調整備を実施	令和3年6月	令和3年12月	15,780	15,780	適切な換気により、施設内における感染予防を図り、安心安全な利用体制を確保できた。
54	図書館・文化会館 感染症対策事業 【繰越事業】	図書館における図書管理の充実を図るため、図書消毒機、セルフ図書貸出機、空気洗浄機及び感染症対策消耗品を整備する。また、文化会館用消耗品も合わせて整備する	加湿空気清浄機2台、図書除菌機1台、セルフ図書貸出機1台、抗ウイルスブックカバー、飛沫飛散防止パネル、手指消毒剤等を購入	令和3年5月	令和4年3月	2,866	2,866	施設内における感染予防を図り、安心安全な利用体制を確保できた。
55	学校給食共同調理場 衛生強化事業 【繰越事業】	学校給食センターでの感染拡大を防止するとともに、安心安全な給食の提供を図るため、消耗品及び備品を整備する	空調設備等の新設・更新 食器洗浄機の更新 給食配送用コンテナ、消毒液等消耗品を購入	令和3年3月	令和3年12月	14,344	14,343	食器洗浄機の更新により、高圧・高温で洗浄することで食器の衛生管理を徹底し、調理員間の感染防止につながった。空調設備等の新設・更新を行い、衛生・換気対策、室温・湿度管理を強化したほか、給食配送用コンテナを購入し配送時におけるウイルス等の混入を防ぎ、衛生管理を適切に行うことができた。
56	学校保健特別対策事業費 補助金事業 【繰越事業】	タブレットを活用し、より効果的に学習指導をするため、普通教室に電子黒板を整備する	電子黒板82台を購入	令和3年6月	令和3年8月	6,800	3,400	各学校の教育環境が充実した。 また、教職員と児童・生徒の接触機会低減に寄与した。
57	GIGAスクール用 電子黒板購入事業（単独分） 【繰越事業】	タブレットを活用し、より効果的に学習指導をするため、普通教室に電子黒板を整備する	電子黒板82台を購入	令和3年6月	令和3年8月	14,155	14,155	各学校の教育環境が充実した。 また、教職員と児童・生徒の接触機会低減に寄与した。
58	アフターコロナを見据えた 誘客・観光PR事業 【繰越事業】	アフターコロナを見据え、観光PR誌を制作して、誘客・町の商工観光の振興を図る	内灘町観光パンフレットを5,000部作成 (日本語3,000部、英語・中国語各1,000部)	令和3年6月	令和4年3月	1,166	1,166	アフターコロナを見据え、日本語・英語・中国語と多言語に対応した観光パンフレットを作成、紙媒体だけではなく作成したデータをWEB上にも掲載しデジタル化にも対応した。インバウンドも含めた旅客受入環境を整備することができた。
59	高度無線環境整備推進事業 【繰越事業】	「新しい生活様式」における企業のテレワークや、小中学校でのオンライン授業などの高速通信回線の必要性の増大に対応するため、金沢ケーブル株式会社が主体となって実施する町内全域への光ファイバ整備に対し、補助金を交付する	金沢ケーブルの幹線を光ファイバ化する事業に係る経費への補助	令和3年1月	令和4年3月	262	262	インターネット環境の強化により、「新しい生活様式」の推進に寄与した。
60	無線システム普及支援 事業費等補助金 【繰越事業】	「新しい生活様式」における企業のテレワークや、小中学校でのオンライン授業などの高速通信回線の必要性の増大に対応するため、金沢ケーブル株式会社が主体となって実施する町内全域への光ファイバ整備に対し、補助金を交付する	金沢ケーブルの幹線を光ファイバ化する事業に係る経費への補助	令和3年1月	令和4年3月	54,669	54,669	インターネット環境の強化により、「新しい生活様式」の推進に寄与した。
61	議場映像装置更新事業 【繰越事業】	議場映像装置を更新し、議会中継及び動画配信において鮮明な映像を提供することで、議会傍聴人の密集の防止を図る	議場映像設備更新工事を実施	令和3年6月	令和3年11月	13,530	13,530	三密の回避により、施設内における感染予防を図り、安心安全な利用体制を確保できた。
62	道路台帳平面図数値化 及び閲覧システム導入業務 【繰越事業】	多数の職員が通常業務及び閲覧希望者対応で人と接触する機会を低減するため、道路台帳平面図閲覧システムを導入する	システムの使用頻度（延べ人数）： 職員による恒常業務…平均200人/月 事業者への窓口対応…平均16人/月	令和3年6月	令和4年3月	5,500	5,500	紙ベースの台帳を電子データ化し、行政事務の簡素化・デジタル化を推進した。また、業務の効率化により、職員・事業者間の接触機会低減に寄与した。
合 計						575,601	519,016	